

長岡の50冊候補					R3/8/18 選定委員会配布資料	
対象年齢	タイトル	著者名	出版者名	出版年	選定理由	
0-2	1	いないいないばあ	松谷 みよ子／ぶん 瀬川 康男／え	童心社	1981.5	赤ちゃん絵本として長く愛されている絵本
0-2	2	いろいろばあ	新井 洋行／作	えほんの杜	2011.7	はっきりとした色が目をひく、色遊びの絵本
0-2	3	おつきさまこんばんは	林 明子／さく	福音館書店	1986.6	お月様が語りかけてくるような、優しいタッチの絵。寝る前の親子のひとときに。
0-2	4	かおかおどんなかお	柳原 良平／作・絵	こぐま社	1988.1	豊かな表情が赤ちゃんの興味をひく。親子のふれあいに。
0-2	5	がたんごとんがたんごとん	安西 水丸／さく	福音館書店	1987.6	繰り返しが楽しい。初めての乗り物絵本にぴったり。
0-2	6	かばくん	岸田 衿子／さく 中谷 千代子／え	福音館書店	2008.4	のんびりした気分を親子で味わってほしい。
0-2	7	きんぎょがにげた	五味 太郎／作	福音館書店	1982.8	にげたきんぎょを指さして、探しながら楽しめる。色使いも楽しい。
0-2	8	くだもの	平山 和子／さく	福音館書店	1981.1	本物そっくりのみずみずしい果物に思わず手が伸びる。視覚的な味わいを感じられる。
0-2	9	ごぶごぶごぼごぼ	駒形 克己／さく	福音館書店	1999.4	丸い形の組み合わせと鮮やかな色、擬音語の音の響きとリズムが、五感に働きかける絵本。
0-2	10	じゃあじゃあびりびり	まついのりこ／作・絵	偕成社	2015.4	身近なものとその音が赤ちゃんの興味をひく。
0-2	11	しろくまちゃんのほっとけーき	わかやま けん／[え]	こぐま社	1974	おいしいものが出来上がるまでのわくわく感を味わえる。
0-2	12	ずかん・じどうしゃ	山本 忠敬／さく	福音館書店	1981.1	「すば一つかー」「せだん」等種類別にたくさんのお車が登場。のりもの絵本の第一人者が描く。
0-2	13	スプーンちゃん	小西 英子／さく	福音館書店	2018.1	やさしい色使い。食べることへのかけはしとなる
0-2	14	ぞうくんのさんぽ	なかの ひろたか／さく・え	福音館書店	2007.4	さんぽに出かけたぞうくんが、友達に会い…愉快的な気持ちがあふつと湧いてくるおはなし
0-2	15	ぞうのポタン	うえの のりこ／さく	富山房	1975.3	字のない絵本。おはなしを膨らませて楽しんでほしい
0-2	16	たべたのだあれ	五味 太郎／さく	文化出版局	1977.6	ページをめくると食べ物が愉快な場所に。さがし絵を楽しむ絵本。やさしい色使い
0-2	17	たまごのあかちゃん	かんざわ としこ／ぶん やぎゅう げんいちろう／え	福音館書店	1993.2	太くはっきりしたタッチの絵。何のたまごか想像するのが楽しい
0-2	18	だるまさんが	かがくいひろし／さく	ブロンズ新社	2008.1	だるまさんの愉快的な表情に子どもたちが大喜び
0-2	19	つみき	中川 ひろたか／ぶん 平田 利之／え	金の星社	2007.4	身近な遊びがテーマになっており、子どもの興味をひく
0-2	20	でてこいでてこい	はやし あきこ／さく	福音館書店	1998.4	シンプル・イズ・ザ・ベスト。切り絵のような絵が美しい
0-2	21	とりかえっことりかえっこ	ふくだじゅんこ／文・絵	大日本図書	2016.1	くだものたちの表情や動きが愉快的絵本。お互いの服（皮）をとりかえっこするという発想もおもしろい
0-2	22	どうぶつのおやこ	藪内 正幸／画	福音館書店	1966.11	写実的な絵。動物の親子の仲睦まじい様子がほほえましい
0-2	23	ねないこだれだ	せな けいこ／さく・え	福音館書店	1978	夜になっても寝ない子をおばけが連れていってしまうという衝撃的な展開をシンプルな貼り絵で表現
0-2	24	はらぺこあおむし	エリック＝カール／さく	偕成社	1989.2	世界中で愛されている名作。絵本にあいた、あおむしが食べたような穴のしかけが楽しい
0-2	25	びょーん	まつおか たつひで／作・絵	ポプラ社	2000.6	長岡出身の絵本作家の作品。躍動感が楽しい
0-2	26	ぶーぶーじどうしゃ	山本 忠敬／さく	福音館書店	1998.4	たくさんのお車が精巧に描かれ、車好きの子どもたちを満足させる。
0-2	27	ぼんぼんポコポコ	長谷川 義史／作絵	金の星社	2007.1	リズムカルな音を楽しむ絵本。最後は自分のお腹をしまっておしまい
0-2	28	まるくておいしいよ	こにし えいこ／さく	福音館書店	1999.5	シルエットから「何だろう」と想像しながら読み進む。子どもたちが好きなおいしいものがいっぱい
0-2	29	まるさんかくぞう	及川 賢治／作	文溪堂	2008.6	○△□のリズムやかたちに動物やくだもの、のりものなどがあらわれる。意外性を狙った作品
0-2	30	もこもこもこ	谷川 俊太郎／作	文研出版	1977.4	かたちとことばの音とリズムを感じる絵本
0-2	31	やさいさん	tupera tupera／さく	学研プラス	2010.7	めくるしかけが楽しい絵本
0-2	32	やさいのおなか	きうち かつ／さく・え	福音館書店	1997.1	野菜の断面から何の野菜か当てる。観察力を養う一冊
0-2	33	ゆめにここに	柳原 良平／作・絵	こぐま社	1998.3	擬態語を名イラストレーターで楽しむ絵本
0-2	34	りんごがコロコロリンコ	三浦 太郎／作	講談社	2011.1	動物たちの上を転がるりんご。最後はわたしの手元に転がってくるオチがよい
0-2	35	わにわにのおふろ	小風 さち／ぶん 山口 マオ／え	福音館書店	2004.1	こわい顔のわにがお風呂好きというギャップが人気の絵本
0-2	36	のりものつみき	よねづゆうすけ／作	講談社	2011.7	つみきとのりもの、穴あきのしかけと子どもが好きな要素が詰まっている
0-2	37	ととけっこうよがあげた	こばやし えみこ／案 ましま せつこ／絵	こぐま社	2005.7	親子でわらべ歌にふれてほしい
0-2	38	バルンくん	こもり まこと／さく	福音館書店	2003.1	自動車が走る楽しさが伝わってくる
0-2	39	おにぎり	平山 英三／ぶん、平山 和子／え	福音館書店	1992.9	食欲をそそるおいしいそうな絵本。はじめての食育にも
0-2	40	したく	ヘレン・オクセンバリー／作	文化出版局	1981	自分で身支度をする、自立心がめばえる絵本
0-2	41	くっついた	三浦 太郎／作・絵	こぐま社	2005.8	くっつくことで満足感・安心感が溢れる

対象年齢		タイトル	著者名	出版社名	出版年	選定理由
0-2	42	おとうさんあそぼう	わたなべしげお/ぶん, おおとも やすお/え	福音館書店	1986.9	お父さんとのふれあいを描いた絵本。体を使って思いっきり遊ぶ楽しさ
対象年齢		タイトル	著者名	出版社名	出版年	選定理由
3-5	1	11ぴきのねこ	馬場のぼる/著	こぐま社	1978	おなかをすかせたのらねこたちが、大きな魚を生け捕りにするが…破天荒なねこたちが楽しい
3-5	2	あおくとときいろちゃん	レオ・レオーニ/作	至光社	1979	個性を色で表現した名作
3-5	3	雨、あめ	ピーター・スピアー/[作]	評論社	1984	雨ならではの楽しみを見つけることができる
3-5	4	いってらっしゃーい いってきまーす	神沢利子/作 林明子/絵	福音館書店	1985	子どもの一日を子どもの視線で描いた絵本
3-5	5	おおきなおおきなおいも	赤羽 末吉/さく・え	福音館書店	2001.11	子どもたちが紙いっばいにおいもの絵を描いて…収穫の楽しさをいっばいに表現した絵本
3-5	6	おおきなかぶ	A.トルストイ/再話 内田 莉沙子/訳 佐藤 忠良/画	福音館書店	2007.4	ロシアの民話を描いた名作。「うんとこしょ、どっこいしょ」と掛け声をかけながら読む楽しみがある
3-5	7	おたすけこびと	なかがわ ちひろ/文	徳間書店	2007.2	ストーリーもさることながら、たくさんのこびとがそれぞれいろんなことをしているのを見る楽しみもある
3-5	8	おばけのてんぷら	せな けいこ/作・絵	ポプラ社	1976	子どもたちにとってこわいおばけだが、意外な展開に笑顔になれる
3-5	9	かいじゅうたちのいるところ	モーリス・センダック/さく	富山房	1975.12	不思議なストーリーに引き込まれる
3-5	10	からすのパンやさん	かこ さとし/作・絵	偕成社	2010.1	美味しそうなパンがずらり。家族の絆や働く両親へのエールが感じられる。
3-5	11	かわ	加古 里子/さく・え	福音館書店	1966.9	川が山から海へと流れていく様子がわかる。地理や地学への興味の第一歩
3-5	12	きいろいのは ちょうちょ	五味 太郎/作・絵	偕成社	1983.3	ちょうちょを探してページをめくると意外な展開が。穴あきしかけが楽しい絵本
3-5	13	きょだいなきょだいな	長谷川 摂子/作	福音館書店	2012.4	身近なものが巨大になって登場。子どもたちの興味をひく
3-5	14	くまのコールテンくん	ドン=フリーマン/さく まつおか きょうこ/やく	偕成社	1990	友だちがほしかったコールテンくんが掴んだ幸せに心があたたかくなる
3-5	15	ぐりとぐら	中川 李枝子/さく	福音館書店	2007.4	お菓子を作る楽しさと喜びがいっばいに表現されている名作
3-5	16	ぐるんぱのようちえん	西内 ミナミ/さく	福音館書店	2008.4	うまくいかないことがあってもいつかいい方向に転じるという前向きな気持ちになれる
3-5	17	こすずめのぼうけん	ルース・エインズワース/作, 石井 桃子/訳, 堀内 誠一/画	福音館書店	2011.8	巣立ちを迎えたこすずめ。遠くまで飛んで行ってしまい、お母さんのもとへ帰れるのか。ストーリー性のある絵本
3-5	18	ごろごろにゃーん	長 新太/作・画	福音館書店	2012.5	ナンセンス絵本の代表格。
3-5	19	こんとあき	林 明子/さく	福音館書店	1989.6	ドラマチックな展開にハラハラ。最後はホッと終わるのが良い
3-5	20	さんまいのおふだ	水沢 謙一/再話 梶山 俊夫/画	福音館書店	2012.4	郷土の民話に親しんでほしい
3-5	21	しょうぼうじどうしゃじぶた	渡辺 茂男/さく 山本 忠敬/え	福音館書店	2007.4	小さな消防車が山火事で大活躍。コンプレックスをはねのけて成長する姿を見てほしい
3-5	22	しりとりのだいすきなおうさま	中村 翔子/作, はた こうしろう/絵	鈴木出版	2001.6	子どもたちが好きなしりとりがストーリーの軸。読み聞かせても人気
3-5	23	しんごうきピコリ	ザ・キャビンカンパニー/作・絵	あかね書房	2017.4	身近な信号機がテーマの、常識を超えた楽しさ
3-5	24	すてきな三にんぐみ	トミー=アングラー/さく いまえ よしとも/やく	偕成社	2003.3	孤児を助ける粋な三人組は子どもから大人までをも魅了する
3-5	25	せんたくかあちゃん	さとう わきこ/さく・え	福音館書店	1982.8	威勢のいいかあちゃんが洗濯物を干す様子は圧巻
3-5	26	せんろはつづく	竹下 文子/文	金の星社	2003.1	線路を繋げていくワクワク感がたまらない
3-5	27	ぞうくんのさんぽ	なかの ひろたか/さく・え, なかの まさたか/レタリング	福音館書店	2007.4	愉快的な気持ちがふつふつと湧いてくるおはなし
3-5	28	だるまちゃんのとんぐちゃん	加古 里子/さく え	福音館書店	2017.9	何でも欲しがらるだるまちゃんの言動に子どもたちは共感。日本らしさあふれるキャラクターが人気のロングセラー
3-5	29	ちいさいおうち	バージニア・リー・パートン/ぶんとえ いしい ももこ/やく	岩波書店	2001.9	時の流れとともに移りゆく風景を描いた名作
3-5	30	つるようぼう	矢川 澄子/再話 赤羽 末吉/画	福音館書店	1979.1	美しくも悲しい民話を、洗練された文章と繊細な絵で描く
3-5	31	てぶくろ	エウゲーニー・M・ラチョフ/え うちだ りさこ/やく	福音館書店	1965.11	森に落ちていた手袋に動物たちが次々に入り込む…ウクライナの民話を描いた名作
3-5	32	でんしゃののって	とよた かずひこ/著	アリス館	2000.3	のんびりゆったりした電車での小旅行。声に出して読んでも楽しい
3-5	33	とうさんまいご	五味 太郎/作・絵	偕成社	1983.8	お父さんはどこへ？しかけで楽しむ絵本
3-5	34	どうぶつにふくをきせてはいけません	ジュディ・バレット/文 ロン・バレット/画 ふしみ みさを/やく	朔北社	2005.12	このタッチの絵でこのナンセンスさ。子どもたちの笑いを誘う一冊
3-5	35	とっておきのカレー	きたじま ごうき/作・絵	絵本塾出版	2011.1	作者が山小屋で働いた経験からうまれた絵本。意外な展開に興味津々
3-5	36	トマトさん	田中 清代/さく	福音館書店	2012.3	大きなトマトの絵が迫力満点
3-5	37	とりかえっこ	さとう わきこ/作	ポプラ社	1978.6	鳴き声たちが鳴き声を取り換えるという意外な楽しさが子どもたちを引き付ける
3-5	38	とん ことり	筒井 頼子/さく 林 明子/え	福音館書店	2012.4	友だちができる嬉しさや手紙がくる喜びが伝わってくる
3-5	39	ティッチ	パット・ハッチンス/さく・え, いしい ももこ/やく	福音館書店	1975.4	小さくても大きく育てることができる。希望に満ちた絵本
3-5	40	なにをたべてきたの?	岸田 衿子/文 長野 博一/絵	佼成出版社	1978.5	ぶたのおなかの色で食べたものを当てっこする楽しさ

対象年齢	タイトル	著者名	出版者名	出版年	選定理由
3-5	41 ナムチンカラトラヤヤー	松谷 みよ子/文 諸橋 精光/絵	小学館	2001.4	郷土作家の絵本 品切れ
3-5	42 ねずみくんのチョッキ	なかえ よしを/作 上野 紀子/絵	ポプラ社	2000.2	くりかえしを楽しみながら、大きな転機のある結末がまた楽しい
3-5	43 のろまなローラー	小出 正吾/さく, 山本 忠敬/え	福音館書店	2007.4	みんなにばかにされたロードローラーが、みんなの役に立つ仕事をしているという気づき
3-5	44 はじめてのおつかい	筒井 頼子/さく 林 明子/え	福音館書店	1977.4	はじめてのおつかいへの不安や達成感が味わえる
3-5	45 はじめてのキャンプ	林 明子/さく・え	福音館書店	1984.6	初めて参加するキャンプでの奮闘がほほえましい
3-5	46 はたらきもののじよせつしやけいてー	ばーじにあ・リー・ばーとん/ぶんとえ いしい ももこ/やく	福音館書店	1978.3	除雪車の活躍に声援を送りたくなる
3-5	47 はっぱのおうち	征矢 清/さく, 林 明子/え	福音館書店	1989.4	身近な自然の中での生き物とのふれあい
3-5	48 パムとケロのにちようび	島田 ゆか/作 絵	文芸堂	1994.9	買い物の楽しさがいっぱい表現された絵本ー? 【差し替え】雨の日の、おうちでの楽しい過ごし方。人気シリーズ。
3-5	49 はらぺこあおむし	エリック=カール/さく	偕成社	1989.2	世界中で愛されている名作。ページの丸い穴のしかけも楽しい。
3-5	50 ふたのたね	佐々木 マキ/作・絵	絵本館	1989	不運なおオカミが愛おしくなってくる
3-5	51 ふってきました	もとした いづみ/文, 石井 聖岳/絵	講談社	2007.1	動物たちが空から降ってくるという驚きの展開。お母さんへの愛情を感じられる
3-5	52 ふゆめがっしょうだん	冨成 忠夫/写真	福音館書店	2012.2	たくさんの冬芽を写した写真絵本。自然の作り出すかたちのおもしろさに触れてほしい
3-5	53 ベーコンわすれちゃだめよ!	バット=ハッチンス/さく わたなべしげお/やく	偕成社	1996	ことば遊びが楽しめるユーモア絵本。落語にもありそうな展開が楽しい
3-5	54 ベレのあたらしいふく	エルサ・ベスコフ/さく・え おのでらゆりこ/やく	福音館書店	1978	新しい服を手に入れるため、自分で羊の毛を刈り、紡ぎ、仕立ての工程をお手伝いをしながら待つ楽しみ
3-5	55 ぼく、だんごむし	得田 之久/ぶん たかはし きよし/え	福音館書店	2005.4	身近に生息するダンゴムシの生態を紹介。子どもにも馴染み深いダンゴムシ
3-5	56 まあちゃんのながいかみ	たかどの ほうこ/さく	福音館書店	2008.4	長い髪に憧れる女の子の想像が膨らむ楽しいお話
3-5	57 まどから★おくりもの	五味 太郎/作・絵	偕成社	1983.11	プレゼントをサンタさんが意外な勘違い。ト穴あきのしかけが楽しい
3-5	58 みんなうち	五味 太郎/さく	福音館書店	2012.5	子ども向け科学絵本のベストセラー
3-5	59 めっきらもっきらどおんどん	長谷川 摂子/作 ふりや なな/画	福音館書店	2012.4	不思議な出来事を描いた日本のファンタジー
3-5	60 もぐらバス	佐藤 雅彦/原案, うちのますみ/文 絵	偕成社	2010.4	ビタゴラスイッチのコンビがおくる、愉快なお話
3-5	61 ももいろのきりん	中川 李枝子/さく	福音館書店	2001.11	クレヨンで描いたきりんが動き出すというファンタジー。性格にひとくせあるところが子どもたちの気をひく
3-5	62 ももたろう	松居 直/文, 赤羽 末吉/画	福音館書店	1980	日本の昔話を楽しんでほしい
3-5	63 もりのなか	マリー・ホール・エッツ/ぶん え まさき りりこ/やく	福音館書店	1974	モノクロの絵が楽しくも不思議な森の散歩を引き立てる
3-5	64 やこうれっしゃ	西村 繁男/さく	福音館書店	1983	夜行列車で旅をする人々の、古き良き時代を彷彿とさせる一冊
3-5	65 やさいのおなか	きうち かつ/さく・え	福音館書店	1997.1	野菜の断面から何の野菜が当てる。観察力を養う一冊
3-5	66 わゴムはどのくらいのびるかしら?	マイク・サーラー/ぶん ジェリー・ジョイナー/え きしだ えりこ/やく	ほるぷ出版	2000.7	輪ゴムはどンドン伸びて…あっとおどろく展開で、子どもの想像力をかきたてる絵本
3-5	67 わたしのワンピース	にしまさ かやこ/えとぶん	こぐま社	1969.12	次々に模様が変わるワンピース、好きな洋服を考える楽しみ ファンタジー絵本。
3-5	68 三びきのこぶた	瀬田 貞二/やく 山田 三郎/え	福音館書店	2008.4	世界中で有名な昔話を名訳で味わってほしい
3-5	69 三びきのやぎのがらがらどん	マーシャ・ブラウン/え せた ていじ/やく	福音館書店	1965.7	ノルウェーの民話を迫力ある絵で描いた名作
対象年齢	タイトル	著者名	出版者名	出版年	選定理由
小低	1 あおい目のこねこ	エゴン・マラーセン/さく・え, せた ていじ/やく	福音館書店	1980	ポジティブなねこの様子に前向きな気持ちになれる
小低	2 ?あつさのせい?	スズキ コージ/作	福音館書店	1994.9	脈々と続く展開が楽しい絵本
小低	3 あたまをつかった小さなおばあさん	ホープ・ニューウェル/作 松岡 享子/訳	福音館書店	1980	知恵を働かせて問題を解決していくおばあさん。雲行きが怪しくなる展開に興味をひかれる
小低	4 あるひあひるがあるいと	二宮 由紀子/作	理論社	2007.7	「あいうえお」に始まったお話。言葉の世界が広がる
小低	5 ウラバン・オコサ かずあそび	谷川 晃一/作	童心社	1999.2	数の原理を楽しむ。声に出して読みたい
小低	6 エルマーのぼうけん	ルース・スタイルス・ガネット/さく わたなべ しげお/やく	福音館書店	2010.3	勇敢な冒険に繰り出した男の子の物語。シリーズどれもが冒険もの
小低	7 大きい1年生と小さな2年生	古田 足日/さく, 中山 正美/え	偕成社	1978	頼りない1年生の成長物語
小低	8 おおきいツリーちいさいツリー	ロバート・バリー/さく, 光吉 夏弥/やく	大日本図書	2000.1	クリスマスに読みたい。ツリーがどンドン小さくなっていくおもしろさ
小低	9 おかあさんがおかあさんになった日	長野 ヒデ子/さく	童心社	1993.7	いのちが生まれることの尊さを知ってほしい
小低	10 おこだでませんように	くすのき しげのり/作 石井 聖岳/絵	小学館	2008.7	おこられてばかりの男の子が、七夕に願い事をする…ぜひ親子で読んで欲しい一冊
小低	11 おさるとぼうしうり	エズフィール・スロポドキーナ/さく・え まつおか きょうこ/やく	福音館書店	1970.2	さるが人まねをすることで話が大きく動く面白さ
小低	12 おさるのまいにち	いとう ひろし/作・絵	講談社	1991.5	マイペースなおさるとかめのおじいさん、きっと誰もが好きになる

対象年齢	タイトル	著者名	出版者名	出版年	選定理由	
小低	13	おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん	長谷川 義史／作	BL出版	2000.7	だんだん増えていく「おじいちゃん」。読み聞かせでも人気
小低	14	おしゃべりなたまごやき	寺村 輝夫／作	福音館書店	1972.12	威張っている王さまだが、憎めない性格。最後はほのぼの
小低	15	おともださにナリマ小	たかどの ほうこ／作	フレーベル館	2005.5	きつねが書きたどどしい文章が、字を習い始めた年齢の子にぴったり
小低	16	きえた犬のえ	マージョリー・W.シャーマット／ぶん 光吉 夏弥／やく	大日本図書	2014.4	探偵もの。推理小説の入門編として
小低	17	きつねにようぼう	長谷川 摂子／再話 片山 健／絵	福音館書店	1997.12	狐尾の民話と聞いている。郷土の民話に触れてほしい
小低	18	キャベツくん	長 新太／文・絵	文研出版	2002.12	読み聞かせでも人気。シュールな面白さ
小低	19	くまのコールテンくん	ドン＝フリーマン／さく まつおか きょうこ／やく	偕成社	1990	友だちがほしかったコールテンくんが掴んだ幸せに心があたたかくなる
小低	20	くまの子ウーフ	神沢 利子／作	ポプラ社	2020.11	なぜ？ どうして？ 好奇心が芽生えるお話
小低	21	ごきげんなすてご	いとう ひろし／さく	徳間書店	1995.1	弟が生まれた姉に芽生えた嫉妬心や拗ねた気持ちに共感する子もいるのでは
小低	22	こねこのチョコレート	B.K.ウィルソン／作, 小林 いづみ／訳	こぐま社	2004.11	誕生日プレゼントのチョコレート。ひとつだけ、もうひとつだけ…という展開にハラハラ。最後は温かな気持ちにさせられる
小低	23	これはのみのびこ	谷川 俊太郎／作 和田 誠／絵	サンリード	1979.4	だんだん増えていくことばを楽しむ絵本。読み聞かせでも人気
小低	24	しずくのぼうけん	マリア・テルリコフスカ／さく うちだりさこ／やく	福音館書店	1969.8	水が巡る原理を楽しみながら知ることができる
小低	25	スイミー	レオ・レオニ／作 谷川 俊太郎／訳	好学社	1979	みんなと協力することの大切さを描いた名作
小低	26	スーホの白い馬	大塚 勇三／再話, 赤羽 末吉／画	福音館書店	1967.1	モンゴルの昔話。悲しくも希望の光が見える物語。2年生教科書掲載あり
小低	27	すずめのおくりもの	安房 直子／作	講談社	1993.9	すずめと豆腐屋の交流に心が温かくなる
小低	28	たんたのたんけん	中川 李枝子／さく	学研	1978	誕生日のお祝いに愉快的探検をするという心躍るお話
小低	29	チムとゆうかなせんちょうさん	エドワード・アーディゾーニ／さく, せた ていじ／やく	福音館書店	2001.6	長年愛されている冒険もの
小低	30	つきよのかいじゅう	長 新太／さく	佼成出版社	1990.9	思わずズッコケてしまうような展開
小低	31	とべバッタ	田島 征三／作	偕成社	1988.7	生き物の生命力のたくましさを描いた絵本
小低	32	どうぶつえんガイド	あべ 弘士／さく・え, なかの まさたか／デザイン	福音館書店	1995.4	旭山動物園で長年働いていた著者ならではの視点
小低	33	どろんこハリー	ジーン・ジオン／ぶん マガレト・ブレイ・グレアム／え 7対ハ `シゲ オ/やく	福音館書店	1964.3	無邪気なハリーが愛らしい
小低	34	なぞなぞのすきな女の子	松岡 享子／さく	学研プラス	1973.2	なぞなぞでピンチを切り抜ける痛快さ
小低	35	なんでもふたつさん	M.S.クラッチ／ぶん 光吉 夏弥／やく	大日本図書	2010.1	奇想天外なお話。挿絵も良し
小低	36	ねえ、どれがいい？	ジョン・バーニンガム／さく まつかわ まゆみ／やく	評論社	2010.2	選ぶことの楽しさ、おもしろさが伝わってくる
小低	37	ノラネコぐんだんと海の果ての怪物	工藤 ノリコ／著	白泉社	2018.5	大人気のノラネコぐんだんの物語
小低	38	はしれ!子ビ電	もろは七 せいこう／作	童心社	1997.5	郷土作家の絵本 品切れ
小低	39	はちうえはぼくにまかせて	ジーン・ジオン／さく マガレト・ブレイ・グレアム／え もり ひさし／やく	ペンギン社	1981.8	好きなことを伸ばす喜び
小低	40	はなをくんくん	ルース・クラウス／ぶん マーク・サイモント／え きじま はじめ／やく	福音館書店	1967.3	春の訪れを待ちわびる動物たち。一色だけカラーの花から喜びが溢れている
小低	41	ひみつのカレーライス	井上 荒野／作 田中 清代／絵	アリス館	2009.4	不思議なカレーの種。カレーライスが人々の心を躍らせる様子が楽しい
小低	42	ふたりはともだち	アーノルド・ローベル／作 三木 卓／訳	文化出版局	1978	友だちの存在を意識する年齢の子に読んで欲しい。2年生教科書掲載
小低	43	べちゃんコスタンレー	ジェフ・ブラウン／文、トミー・ウンゲラー／絵	あすなろ書房	1998.12	奇想天外で愉快な物語
小低	44	へんてこもりにいこうよ	たかどの ほうこ／作・絵	偕成社	1995.3	しりとりに不思議な名前のお不思議な生き物など、子どもたちの好きな要素がいっぱい
小低	45	みどりいろのたね	たかどの ほうこ／作	福音館書店	1988.4	うっかりしたことが良い結果を生んだ。植物を育てる時期にぴったり
小低	46	ものぐさトミー	ペーン・デュボア／文・絵	岩波書店	1977	なまけものトミーが心を入れ替えることになった出来事が桁外れの面白さ
小低	47	もりのかくれんぼう	末吉 暁子／作, 林 明子／絵	偕成社	1979	かくし絵が楽しいかくれんぼ絵本
小低	48	もりのなか	マリー・ホール・エッツ／ぶん え まさき るりこ／やく	福音館書店	1974	モノクロの絵が楽しくも不思議な森の散歩を引き立てる
小低	49	よかったねネッドくん	レミー・シャーリップ／さく やぎた よしこ／やく	偕成社	2003.7	ピンチとラッキーが交互に繰り返されるシーンが絶妙
小低	50	りゆうがあります	ヨシタケ シンスケ／作・絵	PHP研究所	2015.3	ちょっとお行儀の悪いクセにあれこれと理由付けする面白さ
小低	51	りんごかもしれない	ヨシタケ シンスケ／作	ブロンズ新社	2013.4	1個のりんごを見てあれこれ思いを巡らせる、ちょっと哲学的な要素のある絵本
小低	52	もりのえほん	安野 光雅／絵	福音館書店	1981.2	森の中に動物が隠れている。さがし絵を楽しむ絵本
小低	53	ロバのシルベスターとまほうの小石	ウィリアム・スタイグ／さく せた ていじ／やく	評論社	2006.2	絶望と希望が入り混じった展開にハラハラ。ハッピーエンドで良かった

対象年齢	タイトル	著者名	出版者名	出版年	選定理由
小低	54 わたし	谷川 俊太郎／ぶん 新太／え	福音館書店	1981.9	いろんな視点があるということ
小低	55 雑草のくらし	甲斐 信枝／さく	福音館書店	1985.4	5年間同じ場所を観察し細密に描かれる。自然観察絵本ながら自然のドラマがある
小低	56 番ねずみのヤカちゃん	リチャード・ウィルバー／さく 松岡 享子／やく	福音館書店	1992.5	ねずみのヤカちゃんはいつも声大きいと注意ばかり。ある日大活躍。どんでん返してハッピーエンドに。みんなが好きな展開
対象年齢	タイトル	著者名	出版者名	出版年	選定理由
小中	1 1つぷのおこめ さんすうのむかしばなし	デミ／作, さくま ゆみこ／訳	光村教育図書	2009.9	算数にまつわるインドの昔話。算数を身近に
小中	2 100万回生きたねこ	佐野 洋子／作・絵	講談社	1982	生と死について考える絵本
小中	3 3びきのかわいいオオカミ	ユージーン・トリビザス／文	富山房	1994.5	3びきのこぶたのパロディで興味を持ちやすい。
小中	4 あたまにつまった石ころが	キャロル・オーティス・ハースト／文	光村教育図書	2002.7	好きなことを追求する主人公の姿に希望がもてる。
小中	5 あのときすきになったよ	薫 くみこ／さく, 飯野 和好／え	教育画劇	1998.4	心の成長や友情がテーマ。
小中	6 いつもちこくのおとこのこ	ジョン・バーニンガム／さく	あかね書房	1988.9	遅刻した理由を先生に言い訳する話。先生と主人公ジョンの繰り返しの会話がおもしろく、結末の先生への返答が子どもたちに響くか。
小中	7 エルマーのぼうけん	ルース・スタイルス・ガネット／さく	福音館書店	2010.3	世界で愛されるエルマー少年の冒険記。
小中	8 エーミールと探偵たち	エーリヒ・ケストナー／作, 池田 香代子／訳	岩波書店	2000.6	ベルリンを舞台に少年たちが繰り広げる推理と追跡。ドイツの児童文学作家の代表作。
小中	9 おさる日記	和田 誠／文, 村上 康成／絵	偕成社	1994.12	主人公は中学年の男の子。ユーモアのある話。
小中	10 かあちゃん取扱説明書	いとう みく／作, 佐藤 真紀子／絵	童心社	2013.5	主人公は4年生。身近な親との付き合い方が描かれるさわやかな作品。
小中	11 かようびのよる	デヴィッド・ウィズナー／作・絵	徳間書店	2000.5	コールデコット賞受賞、よい絵本選定本。美しく幻想的な絵で語りかける文字のない絵本。
小中	12 がんばれヘンリーくん	ベバリー・クリアー／作, 松岡 享子／訳, ルイス・ダーリング／絵	学研プラス	2007.6	小学3年生の男の子ヘンリーくんがゆかいな事件に巻き込まれていく話。同世代目線で楽しめるか
小中	13 きえた犬のえ	マージョリー・W.シャーマット／ぶん	大日本図書	2014.4	「ぼくはめいたんてい」シリーズ。短い謎解き事件簿。ミステリ入門に良さそう。
小中	14 きまぐれロボット	星 新一／作	理論社	1999.6	ショートショート作品の大家。お話に慣れていなくても読みやすい。
小中	15 くしゃみくしゃみ天のめぐみ	松岡 享子／作	福音館書店	2002.2	児童文学研究で知られる著者のお話5編。おなら、いびきなど笑いのある話が子どもたちにも響く。
小中	16 くまのパディントン	マイケル・ボンド／作	福音館書店	1967.1	世界中で愛されるキャラクターのお話。騒動を起こしながらも、笑いとあたたかな気持ちになれる。
小中	17 これはのみのびこ	谷川 俊太郎／作, 和田 誠／絵	サンリード	1979.4	言葉遊びの絵本。どんだん言葉が繋がっていき長いフレーズを一息で言えるか、ゲーム感覚でも楽しめる。
小中	18 さよならエルマおばあさん	大塚 敦子／写真・文	小学館	2000.8	飼った猫の目を通して描かれる「死」との向きかい方を写真で綴ったお話。
小中	19 しごとば [正]	鈴木 のりたけ／作	ブロンズ新社	2009.3	職業絵本。細かいイラストが目頼ませつつー楽しませつつ？、将来の職業を考える一助となる。
小中	20 ジェインのもうふ	アーサー＝ミラー／作 厨川 圭子／訳	偕成社	1971.3	主人公の少女ジェインの心の成長を描いた作品。
小中	21 じゅげむ	川端 誠／〔作〕	クレヨンハウス	2003.3	落語絵本。呪文のように唱えるフレーズが心地よく、子どもたちにも人気。
小中	22 ストライプ	デヴィッド・シャノン／文と絵	らんか社	1999.7	友達にどう思われるか気になる主人公。「他人と同じでなくてもよい」がテーマの絵本。
小中	23 せいめいのれきし	バージニア・リー・バートン／文・絵	岩波書店	2015.7	生命の歩んできた歴史を絵本にしたもの。壮大なテーマも読みやすくイメージしやすい。
小中	24 先生、しゅくだいわすれました	山本 悦子／作, 佐藤 真紀子／絵	童心社	2014.1	宿題を忘れた言い訳を考えるというユーモラスな話。身近な学校生活が舞台のお話であり子どもたちも親しみやすい。
小中	25 たのしいムーミン一家	トーベ・ヤンソン／作・絵 山室 静／訳	講談社	2014.4	世界的に有名な妖精一家のお話。ムーミンを取り巻くキャラクターも魅力的であり、長く愛されている。
小中	26 チョコレート戦争	大石 真／作, 北田 卓史／絵	理論社	1999.2	店のガラスを割った犯人にされる子どもたちの奮闘劇。
小中	27 てん	ピーター・レイノルズ／作 谷川 俊太郎／訳	あすなろ書房	2004.1	小さなきっかけで自信が持てるようになる絵本。
小中	28 なんでももってる<?>男の子	イアン・ホワイブラウ／作	徳間書店	2010.4	なんでももってる男の子がふつうの男の子と出会い変わってゆく話。ともだちがテーマにもなるか。
小中	29 ネコのタクシー	南部 和也／さく	福音館書店	2001.5	ねこが主人公。タクシードライバーとして、いろいろな人やネコに出会うほのぼのした話。
小中	30 ねらわれた星	星 新一／作	理論社	2001.11	ショートショート作品。
小中	31 はなのあなのはなし	やぎゅう げんいちろう／さく	福音館書店	1982.1	身近な人体の不思議を絵本にしたもの。科学絵本とわかりやすい。
小中	32 ピトゥスの動物園	サバステア・スリバス／著, 宇野 和美／訳, スギヤマ カナヨ／絵	あすなろ書房	2006.12	スペインのベストセラー作品。難病にかかってしまった友だちのために資金を集めて動物園をつくらうとする話。英米文学以外の作品もバラエティに富んでよいか
小中	33 ふしぎな木の実の料理法	岡田 淳／作	理論社	1994.12	個性豊かな森の住民の心あたたまる話。ほっこりできる優しさがよい。シリーズあり。
小中	34 へいわとせんそう	たにかわ しゅんたろう／ぶん	ブロンズ新社	2019.3	左右のページで人や物の「平和」の姿と「戦争」の姿が描かれている。白黒のイラストがその違いをわかりやすく伝えておりインパクトがある。平和絵本としてよい。
小中	35 ぼくのニセモノをつくるには	ヨシタケ シンスケ／作	ブロンズ新社	2014.9	人気絵本作家の発想えほん。子どもたちにも人気。
小中	36 ぼくはアフリカにすむキリンといひます	岩佐 めぐみ／作	偕成社	2001.6	見知らぬ相手に手紙を書く話。出会いのわくわくを子どもたちへ。

対象年齢	タイトル	著者名	出版者名	出版年	選定理由	
小中	37	ぼくは王さま	寺村 輝夫／作	理論社	2000.1	学校図書室にもある身近なシリーズか。表現豊かで面白みのあるストーリー
小中	38	ぼくらの地図旅行	那須 正幹／ぶん、西村 繁男／え	福音館書店	1989.1	地図を片手に灯台を探しに行く話。地図についても学べる科学絵本。
小中	39	ぼちぼちいこか	マイク＝セイラー／さく いまえよしとも／やく	偕成社	2011.2	関西弁が味わいぶかい。気張らない緩さが魅力。
小中	40	みしのたくかにと	松岡 享子／作	こぐま社	1998.12	短編でありながらも謎解きのようなおもしろみのある作品。
小中	41	モチモチの木	斎藤 隆介／作 滝平 二郎／絵	理論社	2001.2	教科書でも定番。勇気ある少年から得るものは多い。 3年生教科書掲載あり
小中	42	ルドルフとイッパイアッテナ	斉藤 洋／作	講談社	1987.5	教科書でも定番。シリーズもあり長く読み継がれている。
小中	43	火曜日のごちそうはヒキガエル	ラッセル・E.エリクソン／作 佐藤 涼子／訳	評論社	2008.2	ひきがえる兄弟の心あたたまる冒険作品。1冊が短く読みやすい。
小中	44	黒ねこサンゴロウ	竹下 文子／作	偕成社	1994.7	ケンと黒ねこサンゴロウの冒険ストーリー。読みやすい文体。シリーズあり。
小中	45	小さなスプーンおばさん	アルフ・プジョイセン／著 大塚 勇三／訳	学研プラス	1966	突然体が小さくなってしまったおばさんが、知恵をしばったり工夫をこらして日常生活をおくる微笑ましい話。
小中	46	世界でいちばんやかましい音	ベンジャミン・エルキン／作 松岡 享子／訳	こぐま社	1999.3	王子様の誕生日に一番やかましい音をたてることになったガヤガヤの町、一番やまかしい音をききたいと考える国民はみんな静かにしてしまうという、オチのひねりが楽しいユーモアのある作品。
小中	47	大どろぼうホツェンプロッツ	プロイスラー／作 中村 浩三／訳	偕成社	2010.9	泥棒と彼を捕まえようとする少年たちのお話。ドイツの児童文学作家として高い評価を得ている著者の代表作。
小中	48	長くつ下のピッピ	アストリッド・リンドグレーン／作 菱木 見子／訳	岩波書店	2000.6	世界一強くてハチャメチャでまっすぐな女の子と仲間たちの物語。スウェーデン作家の世界的名作。
小中	49	百まいのドレス	エレナー・エステイス／作 石井 桃子／訳	岩波書店	2006.11	友だちとは何かを考えさせられる。友だち・友情がテーマ。
小中	50	ふしぎ駄菓子屋銭天堂	廣嶋 玲子／作	偕成社	2013.5	不思議な駄菓子屋が舞台の話。アニメ化。子ども達にも人気。
小中	51	恐竜の谷の大冒険 マジックツリーハウス1	メアリー・ポーブ・オズボーン／著 食野 雅子／訳	メディアファクト	2002.3	シリーズ作品。子ども達がタイムスリップした先で奮闘する話。短編冒険小説で子ども達にも人気。
小中	52	雪の夜に語りつく ある語りじさの昔話と人生	笠原 政雄／語り	福音館書店	2004.2	新潟の昔話。民話に親しんでもらいたいもの。
対象年齢	タイトル	著者名	出版者名	出版年	選定理由	
小高	1	ウィロビー・チェスのオオカミ	ジョン・エイキン／作 こだま ともこ／訳	富山房	2008.11	家庭教師の悪事に立ち向かうふたりの少女を描いた物語。苦難に合いながらも見事乗り越える姿に勇気もてる。
小高	2	ウエズレーの国	ポール・フライシュマン／作 千葉 茂樹／訳	あすなろ書房	1999.6	夏休みの自由研究に自分だけの文明を作り出す少年の話。迫力ある絵が美しい作品。
小高	3	オオカミ王ロポ	アーネスト・T.シートン／文・絵 今泉 吉晴／訳・解説	童心社	2009.12	シートン動物記の1作品。ロングセラー作品。
小高	4	おじいちゃんとの最後の旅	ウルフ・スタルク／作 菱木 見子／訳	徳間書店	2020.9	スウェーデンを代表する児童文学作家。挿絵も美しくおじいちゃんとの交流が胸をうつ。
小高	5	オズの魔法使い	フランク・ボーム／作 幾島 幸子／訳	岩波書店	2003.8	世界的名作。
小高	6	オットー	トミー・ウンゲラー／さく 鏡 哲生／やく	評論社	2004.12	ぬいぐるみの目線から描かれた戦争の絵本。国際アンデルセン賞受賞作家
小高	7	おれがあいつであいつがおれで	山中 恒／作	理論社	1998.7	中身が入れ替わってしまったふたりの奇想天外な物語。児童文学作家として定評のある方。
小高	8	ガラスのうさぎ	高木 敏子／作	金の星社	2005.6	ノンフィクション文学。戦争と平和を考える一助に。
小高	9	クマのプーさん	A.A.ミルン／作 石井 桃子／訳	岩波書店	2000.6	イギリスの不朽の名作。世界的に愛されるキャラクターが主人公。
小高	10	グリックの冒険	斎藤 惇夫／作	岩波書店	2000.7	郷土に縁の深い著者。リスのグリックの成長と冒険のお話。
小高	11	クローディアの秘密	E.L.カニグズバーグ／作 松永 ふみ子／訳	岩波書店	2000.6	自分探しの旅に出る主人公に共感もてる。
小高	12	クローンドッグ	今西 乃子／作	金の星社	2018.11	クローンを作り出そうとする話。近未来的なテーマで良さそう。
小高	13	シャーロットのおくりもの	E.B.ホワイト／作 さくまゆみこ／訳	あすなろ書房	2001.2	こぶたとくものシャーロットの友情物語。世界的ロングセラー。
小高	14	たいせつなこと	マーガレット・ワイズ・ブラウン／さく	フレーベル館	2001.9	アメリカのロングセラー作品。自分の価値観を大切に自分らしくいることを教えてくれる。
小高	15	だれも知らない小さな国	佐藤 さとる／作	講談社	2010.11	コロボックル物語シリーズ1作目。国際アンデルセン賞国内賞など多種の文学賞を受賞している児童文学作家。
小高	16	チビ竜と魔法の実	富安 陽子／著	偕成社	2003.7	冒険ファンタジー色に強い作家
小高	17	ねらわれた星	星 新一／作	理論社	2001.11	ショートショート作品の大家
小高	18	バッテリー	あさの あつこ／[著]	角川書店	2003.12	青春スポーツ小説。アニメ・映画化
小高	19	パワーブック	クレア・サンダース／著	東京書籍	2020.8	世の中をつくっている「力」について理解するための本。多様な力をもって未来に立ち向かってほしい希望をこめて。
小高	20	ヒットラーのむすめ	ジャッキー・フレンチ／作 さくまゆみこ／訳	鈴木出版	2018.3	善悪の判断や戦争について、子ども達が自分で考える一助となる。
小高	21	ひとしずくの水	ウォルター・ウィック／作 林田 康一／訳	あすなろ書房	1998.6	科学写真絵本。水の不思議な特徴をとらえたもの。科学を身近に感じられる。
小高	22	びりっかすの神さま	岡田 淳／作・絵	偕成社	1988.11	一番になるより大切なこととは何かを考えさせられる。
小高	23	二日月	いとう みく／作、丸山 ゆき／絵	そうえん社	2015.11	難病の家族をもった主人公の心の葛藤を描いた作品。
小高	24	ぼくらの七日間戦争	宗田 理／作	ポプラ社	2007.1	中学生対大人の対立を描いた青春シリーズ。子ども達にも人気。
小高	25	モモ	ミヒヤエル・エンデ／作 大島 かおり／訳	岩波書店	1986	不思議な力をもつ少女が盗まれた時間を取り戻す話。ドイツ児童文学の名作。

対象年齢	タイトル	著者名	出版者名	出版年	選定理由	
小高	26	よあけ	ユリー・シュルヴィッツ／作・画 瀬田 貞二／訳	福音館書店	1977.6	文字なし絵本。よあけを迎える湖の美しい様子を描いた作品。余韻が残る。
小高	27	ライオンと魔女	C.S.ルイス／作 瀬田 貞二／訳	岩波書店	2005.5	ナルニア国ものたりシリーズ第1作。映画化されたファンタジー作品。
小高	28	りんごかもしれない	ヨシタケ シンスケ／作	ブロンズ新社	2013.4	ものの見方を考える哲学
小高	29	ルリユールおじさん	いせ ひでこ／作	講談社	2011.4	少女と製本職人のふれあいを描く。落ち着いたイラストが美しい作品
小高	30	チョコレート工場の秘密	ロアルド・ダール／著 田村 隆一／訳	評論社	2005.4	主人公の男の子が運よく手に入れた切符で、とあるチョコレート工場に見学に行く話。夢があり想像する楽しさがある。
小高	31	ワンダー	R.J.パラシオ／作 中井 はるの／訳	ほるぶ出版	2015.7	顔に障がいをもつ男の子の話。偏見に負けず生きる姿に考えさせられるものがある。
小高	32	銀河鉄道の夜	宮沢 賢治／作	岩波書店	2000.12	銀河鉄道に乗り旅をする少年を描く。ファンタジーの中に生と死を考えさせられる。名作児童文学
小高	33	光の旅かげの旅	アン・ジョナス／作	評論社	1984.4	視覚ミステリー絵本。白黒のイラストで天地を逆さにしても読める。
小高	34	十五少年漂流記	J.ベルヌ／作 高樓 方子／文	ポプラ社	2016.11	無人島で逞しく生きる少年たちの成長物語。ハラハラドキドキが味わえる冒険もの。
小高	35	震度7	松岡 達英／文・絵	ポプラ社	2005.4	中越地震を考える
小高	36	人類やりのおし装置	岡田 淳／著	17出版	2008.5	暗いニュースを憂いた教授が世界平和のためにやりのおし装置を思いつく。
小高	37	世界一素朴な質問、宇宙一美しい答え	ジェンマ・エルウィン・ハリス／編 西田 美緒子／訳	河出書房新社	2013.11	子どもたちの素朴な疑問に、さまざまな専門分野の先生が回答する科学よみもの。哲学・科学・社会などテーマは広くその回答も親しみやすい。
小高	38	晴れた日は図書館へいこう	緑川 聖司／作	小峰書店	2003.1	図書館がテーマ、本にまつわる謎を追う。ほのぼの図書館ミステリー
小高	39	精霊の守り人	上橋 菜穂子／作	偕成社	1996.7	女用心棒バルサが、異界の生物を宿した皇子の命を守るため異界の謎に迫る、ファンタジー小説
小高	40	赤い蠟燭と人魚	小川 未明／文 酒井 駒子／絵	偕成社	2002.1	新潟にゆかりの深い話
小高	41	注文の多い料理店	宮沢 賢治／作	岩波書店	2000.6	名作ファンタジー小説。
小高	42	チームふたり	吉野 万理子／作、宮尾 和孝／絵	学研教育出版	2013.5	卓球小説。チームで取り組むことを考えさせられる。
小高	43	長い長いお医者さんの話	カレル・チャベック／作 中野 好夫／訳	岩波書店	2000.6	チェコ作家の童話集。短編だが優しく心に響くものがある。
小高	44	二分間の冒険	岡田 淳／著	偕成社	1985.4	ひょんなことから別世界へ送られてしまう王道冒険ファンタジー小説。
小高	45	飛ぶ教室	エーリヒ・ケストナー／作 池田 香代子／訳	岩波書店	2006.1	クリスマスシーズンのドイツの学校が舞台。子どもたちの成長が描かれる。
小高	46	ドリトル先生アフリカゆき	ヒュー・ロフティング／作、井伏 鱒二／訳	岩波書店	2000.6	動物と会話できるドリトル医師の物語。
小高	47	はせがわくんきらいや	長谷川 集平／著	ブッキング	2003.8	障がいをもった人への偏見について考えさせられるおはなし。
小高	48	百まいのドレス	エレナー・エステイス／作 石井 桃子／訳	岩波書店	2006.11	人の気持ちを考えることや、友だちがテーマ
小高	49	1つぶのおこめ さんすうのむかしばなし	デミ／作、さくま ゆみこ／訳	光村教育図書	2009.9	算数にまつわるインドの昔話。算数を身近に
小高	50	冒険者たち	斎藤 惇夫／作	岩波書店	2016.1	郷土のゆかりの深い児童文学作家
小高	51	冒険図鑑	さとうち 藍／文	福音館書店	1985.6	生き抜く力を育てる。挿絵は松岡達英さん
小高	52	魔女の宅急便	角野 栄子／作	福音館書店	2002.6	定評ある児童文学作家のファンタジー小説
小高	53	名探偵カッレくん	アストリッド・リンドグレーン／作、尾崎 義／訳	岩波書店	2005.2	定評のある児童文学作家。(スウェーデンの児童文学作家。代表作『長くつしたのピッピ』)
小高	54	霧のむこうのふしぎな町	柏葉 幸子／作	講談社	2006.9	定評ある児童文学作家のファンタジー小説
小高	55	名探偵ボアロ オリент急行の殺人	アガサ・クリスティ／著 山本 やよい／訳	早川書房	2020.3	ミステリの名著として
小高	56	野あそびずかん	松岡 達英／さく	福音館書店	2003.4	郷土作家の絵本 品切れ
小高	57	ルピナスさん	バーバラ・クーニー／さく かけがわ やすこ／やく	ほるぶ出版	1987.1	全米図書賞受賞作品。水彩画と色鉛筆の美しい作品。
小高	58	リンドバーク 空飛ぶネズミの大冒険	トーベン・クールマン／作、金原 瑞人／訳	ブロンズ新社	2015.4	20言語で翻訳出版された、力強く美しいイラストの絵本
小高	59	レモンをお金にかえる法 [正]	ルイス・アームストロング／ぶん、 ビル・パットン／え 佐和 隆光／やく	河出書房新社	1982.4	子ども向け経済学の入門書
小高	60	旅の絵本	安野 光雅／[著]	福音館書店	1986	文章のない美しいイラストで世界を旅するもの
小高	61	ぼくを探しに	シルヴァスタイン／作、倉橋 由美子／訳	講談社	1979.4	自分探しがテーマ
対象年齢	タイトル	著者名	出版者名	出版年	選定理由	
中学	1	赤毛のアン	モンゴメリ／[著]、村岡 花子／訳	新潮社	1987	世界名作文学
中学	2	あしながおじさん	ジーン・ウェブスター／[著]、岩本 正恵／訳	新潮社	2017.6	世界名作文学
中学	3	あと少し、もう少し	瀬尾 まいこ／著	新潮社	2012.1	青春スポーツ小説。駅伝に挑む中学生の夏を描いた作品。
中学	4	RDG	荻原 規子／[著]	角川書店	2008.7	児童文学作家として定評のある方の代表作の一つ
中学	5	アライバル	ショーン・タン／著	河出書房新社	2011.4	移民の過程を描く文字なし絵本。イラストの緻密さと美しさ。
中学	6	アンネの日記	アンネ・フランク／著 深町 真理子／訳	文芸春秋	2003.4	名作文学

対象年齢	タイトル	著者名	出版者名	出版年	選定理由
中学	7 おおきな木	シェル・シルヴァスタイン/作 村上 春樹 /訳	あすなろ書房	2010.9	木の目線を通して幸せとは何かを問うもの
中学	8 かがみの孤城	辻村 深月 /著	ポプラ社	2017.5	本屋大賞受賞作
中学	9 カラフル	森 絵都 /著	講談社	2011.11	主人公は中学3年生。同世代に向けた青春小説として
中学	10 キツネ	マーガレット・ワイルド/文 ロン・ブルックス /絵 寺岡 襄 /訳	BL出版	2001.1	よい絵本の1冊。日本絵本賞受賞作品
中学	11 きみの行く道	ドクター・スース/さく・え いたう ひろみ /やく	河出書房新社	2008.2	人生の岐路に立つ人へ向けたエールの内容の絵本
中学	12 きみの友だち	重松 清 /著	新潮社	2005.1	友だちとは？を考えることができる小説
中学	13 くちびるに歌を	中田 永一 /著	小学館	2013.12	中学合唱部が舞台
中学	14 クラバート	オトフリート=プロイスラー/作 中村 浩三 /訳	偕成社	1986.2	ドイツに伝わる伝説を描く長編小説。英米冒険ファンタジー小説・映画化
中学	15 ゲド戦記	アーシュラ・K.ル=グウィン/作 清水 真砂子 /訳	岩波書店	2009.1	自分の魔力を過信した主人公をめぐる光と影の戦いを描く英米冒険ファンタジー小説・アニメ化
中学	16 ここが家だ	ベン・シャーン/絵 アーサー・ピナード /構成・文	集英社	2006.9	水爆実験に遭遇した第五福竜丸の姿から原水爆を考える絵本
中学	17 さがしています	アーサー・ピナード /作	童心社	2012.7	原爆にあったモノから平和を考える絵本
中学	18 そして、バトンは渡された	瀬尾 まいこ /著	文藝春秋	2018.2	家族小説。本屋大賞受賞作。映画化
中学	19 そして誰もいなくなった	アガサ・クリスティー /著	早川書房	2020.3	名作ミステリー小説
中学	20 ダイブ!!	森 絵都 /[著]	KADOKAWA	2006.6	少年ダイバー達の青春スポーツ小説
中学	21 なぜ僕らは働くのか	池上 彰 /監修	学研プラス	2020.3	働くことの意味をわかりやすく図解
中学	22 バッテリー	あさの あつこ /[著]	角川書店	2003.12	野球部のスポーツ青春小説
中学	23 はてしない物語	ミヒヤエル・エンデ /作	岩波書店	1982.6	名作児童文学
中学	24 ビルマの竖琴	竹山 道雄 /著	新潮社	2017.6	戦後文学の名作
中学	25 モモ	ミヒヤエル・エンデ /作 大島 かおり /訳	岩波書店	2005.6	名作児童文学
中学	26 ロウソクの科学	ファラデー /[著]	KADOKAWA	2012.6	科学本。サイエンスを身近に感じてもらえるように
中学	27 影との戦い	ル=グウィン /作	岩波書店	2009.1	ファンタジー小説。映画化
中学	28 夏の庭	湯本 香樹実 /著	新潮社	2001.5	少年と老人との出会いを描いた夏作品。
中学	29 海底二万海里	J・ベルヌ /作	福音館書店	2005.5	古典文学作品。近未来科学のお話。SF風
中学	30 穴	ルイス・サッカー /[著]	講談社	2006.12	全米図書賞・ニューベリー賞受賞作品。矯正施設に入れられた無実の少年の脱走劇
中学	31 狐笛のかなた	上橋 菜穂子 /作	新潮社	2006.12	ファンタジー小説作家
中学	32 死体ばんざい	星 新一 /作	理論社	2008.8	SF作家のショートショート作品
中学	33 鹿の王	上橋 菜穂子 /著	KADOKAWA	2017.6	人気ファンタジー小説・本屋大賞受賞作
中学	34 七夜物語	川上 弘美 /著	朝日新聞出版	2015.5	芥川賞作家。冒険ファンタジー小説
中学	35 終わらない夜	セーラ・L.トムソン /文	ほるぷ出版	2005.8	絵が美しい視覚絵本
中学	36 舟を編む	三浦 しをん /著	光文社	2011.9	ベストセラー小説。一般書への導き
中学	37 星の王子さま	サン=テグジュペリ /作 内藤 濯 /訳	岩波書店	2000.3	名作児童文学
中学	38 精霊の守り人	上橋 菜穂子 /著	新潮社	2007.4	女用心棒バルサが、異界の生物を宿した皇子の命を守るため異界の謎に迫る、ファンタジー小説
中学	39 西の魔女が死んだ	梨木 香歩 /著	新潮社	2001.8	主人公が祖母と過ごした夏と心の成長を描く。「西の魔女」とは？
中学	40 素数ゼミの謎	吉村 仁 /著	文藝春秋	2005.7	YA世代におすすめしたい科学読み物
中学	41 沈黙の春	レイチェル・カーソン /[著] 青樹 築一 /訳	新潮社	2004.6	環境汚染を考える1冊
中学	42 哲夫の春休み	斎藤 惇夫 /作	岩波書店	2010.1	長岡舞台の小説
中学	43 武士道シックスティーン	菅田 哲也 /著	文藝春秋	2007.7	スポーツ青春小説
中学	44 伝説のエンドーくん	まはら 三桃 /著	小学館	2014.4	中学校の先生が主人公。学園小説。
中学	45 都会(まち)のトム&ソーヤ	はやみね かおる /[著]	講談社	2003.1	中学生が主人公。同世代に人気の作品。映画化
中学	46 縄文美術館	小川 忠博 /写真	平凡社	2018.7	郷土粹として縄文文化に親しんでもらいたい
中学	47 飛ぶ教室	エーリヒ・ケストナー /作 池田 香代子 /訳	岩波書店	2006.1	児童文学者ケストナーの名作
中学	48 坊っちゃん	夏目 漱石 /作	ポプラ社	2021.3	純文学に親しんでもらえるように
中学	49 木を植えた男	ジャン・ジオノ /著 寺岡 襄 /訳	あすなろ書房	2015.1	落ち着いた絵柄の絵本。主人公の生き方が考えさせられる。
中学	50 葉っぱのフレディ	レオ・バスカーリア /作 みらい なな /訳	童話屋	1998.1	「死」について考える哲学作品。
中学	51 友だち幻想	菅野 仁 /著	筑摩書房	2008.3	人間関係について考える1冊